

東大日本史



はじめに

1. Z会の教室 地歴の指導方針

受験地歴とは用語や年号を機械的に丸暗記すること、というイメージを持っている人はいませんか。確かに受験地歴では多くの知識が必要ですが、それ以上に、歴史的・地理的な事件や事象が生じた理由・背景・展開・メカニズム・プロセスを大きな流れの中で理解することが重要です。Z会の地歴講座では、教科書の知識を平坦に解説していくのではなく、各大学で問われやすいテーマ・視点という観点から歴史・地理の本質を捉える講義を行います。また、単純な知識のつめこみではなく、基礎知識を運用する思考力、またその運用のプロセスを答案に表す表現力の養成を重視した指導を行います。

地歴を学習するということは、現代の日本・世界や、そこで生じる社会現象を理解・考察していくことにつながります。当講座での学習が志望校合格の一助になるとともに、結果として「歴史・地理を通じて考える」という姿勢を養う手がかりになれば幸いです。

2. 授業について

予習

講義は論述で問われやすいテーマ・視点に絞り込んで進めていきますので、必ず予習をしてから授業に臨みましょう。初回を含め、毎回予習では当日扱うテキストや、教科書の該当部分を一読し、わからない用語などがあれば調べておくようにしましょう。予習の詳細については、担当講師の指示に従ってください。

授業内

授業では、要点部分や問題についての解説を行うとともに、解答用紙を配布し、実際に論述問題に取り組みます。したがって、授業では詳細な知識事項を押さえるというよりは、論述問題に取り組むに当たって必要な歴史の流れを押さえるとともに、問われやすい視点を中心に解説を加えていきます。

復習

復習は理解の鮮明なうちに行いましょう。その日に扱った内容のテキスト・ノートを確認し、わからない事項が出てきたら教科書・参考書で自分で調べて、確実に理解できるようにしておいてください。論述においては返却された答案をそのままにせず、解き直す作業をし、何度も繰り返し確認するように心掛けてください。この作業は、論述対策をするに当たって欠かせない作業となります。怠らず、行っていきましょう。

3. テキストの構成

本科2期テキスト全体の構成です

●要点

論述問題を解く上で前提となる知識事項をまとめたものです。

●問題

その回に扱った内容に関連する問題です。授業内で適宜解説を行っていきます。

●添削課題

実際に答案を作成し、講師に提出する問題です。答案は、添削を付して返却します。

●問題のレベルについて

Z会の教室のテキストでは、問題のレベルを★の個数によって3段階で表します。

★：基礎

★★：標準

★★★：応用（発展）

問題

★★★

(94年 一橋大)

次の史料はある条約の一部である。これを読んで下記の問いに答えなさい（問1から問3まですべてで400字以内）。

第一款 朝鮮国ハ自主ノ邦ニシテ日本国ト平等ノ権ヲ保有セリ。嗣後^{じこ}兩國和親ノ実ヲ表セント欲スルニハ^{ひし}彼此互ニ同等ノ礼義ヲ以テ相接待シ、毫^{ごう}モ侵越猜嫌スル事アルベカラズ。先ヅ従前交情^{そきい}阻塞ノ患ヲ為セシ諸例規^{ことごと}ヲ悉ク革除シ、務メテ寛裕弘通ノ法ヲ開拓シ、以テ双方トモ安寧ヲ永遠二期スベシ。

注①嗣後…その後，以後 ②毫も…毛ほども，少しも

問1 この条約の名称を記せ。

問2 この条約が締結されるのに直接的な契機となった外交上の事件の名称を記せ。また、その事件がなぜ直接的な契機となったかがわかるように、事件の概略を具体的に説明せよ。

問3 この条約によって、「朝鮮国」と「日本国」は「平等ノ権ヲ保有」するようになったとは言えなかった。その理由を具体的に説明せよ。

問4 「平等ノ権ヲ保有」することにはならなかったにもかかわらず、下線部のように書かれているのはなぜか。この時期の東アジア世界の国際秩序に留意して説明せよ。

体験授業をご受講いただく皆さんへ

体験授業をお申し込みいただきありがとうございます。

Z会の教室の授業は、学力を効果的に上げていくためのカリキュラム・内容となっております。次回以降もぜひ継続して受講することをおすすめします。

《体験授業後の流れ》

お申し込み方法

引き続き継続して受講される場合は、各教室窓口・お電話でお申し込みが可能です。
※体験授業終了直後に窓口で申し込んでお帰りになることもできます。
※認定が必要な講座をご希望の方はテストを受験していただく場合があります。
※予習が必要な講座は次回までの予習がありますので、余裕を持ってお申し込みください。
※本科授業は、「クラス授業」「映像授業」が選べます。
※映像授業の体験も承ります。一部の講座では映像授業のご用意がありません。予めご了承ください。

通話料
無料

0120-2828-76

月曜日～土曜日 12:00～20:00
(休室日を除く)

各教室電話番号

御茶ノ水教室	03-5296-2828	池袋教室	03-5985-2828
渋谷教室	03-5774-2828	横浜教室	045-313-2828
新宿教室	03-5304-2828	葛西教室	03-5878-0844

お申し込みから1週間以内に手続書類（入会書類、お支払いについて、会員証など）をお送りします。

※受講料のお支払い期日が次回授業よりも後の場合でも、次回授業へのご参加は可能です。
※体験授業後にご受講いただく場合、「Z会の教室」では「月度」単位で受講料を請求させていただいているため、体験授業分も受講料をご請求する場合があります。くわしくは教室スタッフまでお問い合わせください。

お申し込み後、テキストを各教室窓口にてお受け取りください。

お申し込み後の流れ

※葛西教室にて高1・高2講座・受験講座、Z会進学教室大学受験部立川教室にて高1・高2・受験生講座を開講しております。

講座選択に迷ったら…

学習相談は随時承っています。お電話でのご相談も可能です。

受講に際して不明点、不安な点がある方は、各教室の窓口、または上記番号までお気軽にお問い合わせください。

Z会の教室の受講サポート — 万全のシステムで効果的な学習をサポートします —

1. 講師への質問

授業前後の時間や休み時間を利用して、担当講師に直接質問をすることができます。疑問点をそのままにすることなく、その場で解消することができます。

2. 振替受講

本科のクラス授業で欠席する回の授業を、同一週・同一講座の他のクラスで振替受講することができます。他教室への振替、映像授業（教室・自宅での受講）への振替も可能です。前日までに各教室窓口、お電話にてお申し出下さい。

※振替手続は一週前の月曜から可能です。

3. 進路・学習・入試相談

各教室の学習アドバイザーが皆さんのご相談を随時承っています。

4. 自習室

本科生の方は休室日を除いて、全教室の自習室をいつでもご利用いただけます。